

# 履修相談等に関する主なFAQ

よくある質問、疑問をまとめました。

下記を参考にすると共に、それでも疑問がある場合は自己判断せず、教務課で確認してください。

対象者	NO	質問	回答
履修共通	1	クラス指定のある科目を別の時間帯で取りたい。	原則としてクラス変更は認めない。 ただし、卒業要件科目・教職資格必修科目との重複に起因するものは、相談に応じる。(→履修相談表を提出させる)
履修共通	2	体育科目(運動と健康)のクラス指定がわからない。	初回授業でクラス分けが行われるので、必ず初回授業に参加しクラスを確認すること。 万が一欠席してしまった場合は、体育準備室で確認すること。 ※クラスが決まるまでは履修登録をしないように指導。 履修登録は、初回授業でクラス分けが決定してから履修登録をすること。(4月教務オリで説明)
履修共通	3	春学期と秋学期で同じ科目がある場合は、両方履修しなければいけないのか。 もしくは、どちらを履修したらいいのか。	同一領域・同一科目は1つしか履修できない。 クラス指定がある場合は、指定クラスで、指定がない場合は、好きなところで履修可能。
履修共通	4	履修登録をするまでは、授業に出ることはできないのか。 履修登録するまでの間の授業はでなくてもいいのか。	履修登録が完了していなくても、初回授業から出席すること。 授業に出席しないと、欠席扱いになってしまうので、注意。 ただし、履修登録をしなければ、その後単位認定はされないで、履修登録を忘れずに行うこと。
履修共通	5	春の履修登録期間には、春学期科目だけ登録すればいいのか。	春学期の履修登録期間に春・秋ともに登録すること。 最高学年の場合、秋まで登録しておかないと卒業見込証明書や各種教職資格の取得見込証明書が発行できなくなるので、注意すること。
履修共通	6	教科書はどのように購入したらいいのか。 また、春学期のうちに、秋学期の科目の教科書も購入しなければいけないのか。	履修する時間割を組んだ上で、自分で教科書を購入すること。 秋学期分については、春に購入しても構わないし、秋に購入しても構わない。
履修共通	7	再履修する場合のクラス指定はあるのか。	クラス指定は、開設年次と同学年の場合のみであるので、再履修の場合は、クラス指定はなくなる。 科目担当者の了解が得れば、どのクラスでもよい。ただし、外国語科目は手続きなどが必要。 また、学科等から指示がある場合は、それに従うこと。 E:基礎演習、教育課題演習。
履修共通	8	外国語の再履修をしたい。どうすればいいのか。	事前に再履修手続が必要となる。 WEBからの申請になるので、指定期間内に必ず申請すること。申請期間後、教務課から履修指定クラスの通知を行うので、その通知クラスで履修登録を行うこと。 詳細は教務課掲示板または教務課HPで確認すること。  ※2020年度から手続方法が変わりました。

対象者	NO	質問	回答
履修共通	9	他学部・他学科の科目を受講したい。どうすればよいか。	他学部他学科聴講可否一覧で、開放可否を確認し、「可」となっている場合は、他学部他学科科目受講申請書を提出するよう指示。なお、他学部他学科科目に履修は、この申請書の提出のみで可とし、WEBから履修は不要。→ 教務課で履修登録期間後、登録します。 【注意点】 入学年度が下のカリキュラムにしか存在しない科目は履修できない。 人間科学部の場合、他学科聴講の場合は手続き不要で、WEB登録可能。
履修共通	10	英語Ⅰ・Ⅱを落としてしまったのだが、英語Ⅲ・Ⅳを履修することはできるか。	英語に関しては、履修を認める。 なぜならば、英語は中高においてすでに学んでいるため、基本的なことは十分に学んでいるとみなし、履修条件は定めていない。
履修共通	11	ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語Ⅰ・Ⅱを両方落としてしまったのだが、ドイツ語・フランス語・中国語・韓国語Ⅲ・Ⅳを履修することはできるか。	いずれの語学科目についても、認めない。 なぜならば、大学から初めて学んでいるであろう学生がほとんどであるので、基礎的なことを十分に身につけられていない状況で、上級科目は履修させない。
履修共通	12	「〇〇〇Ⅱ」という科目を履修するためには、「〇〇〇Ⅰ」を修得していなければいけないのか。	シラバス等を確認し、履修条件として、「〇〇〇Ⅰ」を修得済みであることと書かれていなければ、履修することは可能である。
教育学部	13	各学期に履修できる共通教養科目は何単位までか。	一般科目群の選択必修科目及び選択科目の履修できる単位数は、各学期6単位まで。 (教育学部履修規程 第4条)
人間科学部	14	履修単位数制限に含まれる科目は何にか。含まれない科目はあるのか。	教職科目も含め、すべての科目が履修単位数制限の対象である。
人間科学部	15	1) 春学期に履修単位数制限緩和申請書を提出したが、秋学期にも再度提出しなければいけないのか。 2) 春に申請しなかったのだが、秋から緩和申請を申請することは可能か。	1) 1年間有効なので、春学期に申請すれば、秋学期に改めて申請する必要はない。 2) 秋学期履修修正期間頃に申請期間を設けるので、その時に申請すればよい。
人間科学部	16	他学科の科目を聴講したい。どのような手続きが必要か。	1年生のオリエンテーション時に配布した「他学科聴講可否一覧」で聴講可となっている科目は、履修が可能である。 他学科聴講の場合は、人科の場合、手続きも不要である。
人間科学部	17	専門教育選択科目に回すことのできる科目には、何が該当するのか。	専門教育選択必修科目の余剰単位、外国語科目の選択科目、体育科目の選択科目、他コースに開設されているコース必修・選択必修科目の単位、他学科聴講により修得した単位(人科:30単位、臨床:24単位、心理:20単位まで)他学部聴講科目(8単位まで)。
文学部	18	履修単位数制限に含まれない科目は何か。	<旧カリ(2016年度以前入学生)> 卒業要件単位の中では、外国語・体育科目は含まれない。また、小免用科目すべて、中高免用科目のうち、教職に関する科目(一部除く)、詳細は、文学部履修単位数制限に関する内規 第3条・第5条を確認。  <新カリ(2017年度以降入学生)> 卒業要件単位の中では、外国語・体育科目、他学部他学科聴講による「教科に関する科目」は含まれない。 また、小免用科目すべて、中高免用科目のうち、教職に関する科目(一部除く)、詳細は、文学部履修単位数制限に関する内規 第3条を確認。

対象者	NO	質問	回答
文学部	19	学部共通の科目は、どれか特定のコース・科目群のものしか履修することはできないのか。	<p>&lt;旧カリ(2016年度以前入学生)&gt; コース・科目群の制約はないので、すべての科目を履修することができる。履修のてびきにある線は、科目の領域を区分けするためのものであり、学部共通科目を分割・制御するためのものではない。</p> <p>&lt;新カリ(2017年度以降入学生)&gt; コース・科目群の制約はないので、すべての科目を履修することができる。ただし外国語学科は、学部共通科目のコース別に習得しなければならない科目がある ※履修のてびき参照</p>
文学部	20	学部共通科目に回すことのできる科目には、何が該当するのか。	<p>&lt;旧カリ(2016年度以前入学生)&gt; 共通教養科目の余剰単位(4単位まで)、専門教育選択必修科目の余剰単位、外国語選択必修科目の余剰単位、外国語科目の選択科目、体育科目の選択科目、他学部・他学科聴講科目及び単位互換科目(8単位まで)。</p> <p>&lt;新カリ(2017年度以降入学生)&gt; 共通教養科目の余剰単位(4単位まで)、専門教育選択必修科目の余剰単位、外国語選択必修科目の余剰単位、外国語科目の選択科目、体育科目の選択科目、他学部及び単位互換科目(8単位まで)。他学科科目(16単位まで)。</p>
文学部	21	学部共通科目は、とにかく16単位とればよいのか。	<新・旧カリ 共通>16単位のうち、必ず12単位は教養科目群から修得すること。
教務関連	22	インフルエンザにかかりました。授業の欠席について手続きは必要ですか？	インフルエンザ・麻疹・風疹等の法定感染症の場合、快復し、登校を許可されてから、インフルエンザの場合は処置された薬の名前がわかるもの等を用意して、医務室で確認手続後、教務課で「欠席扱い免除」の手続きをしてください。
教務関連	23	風邪をひいたので授業を休みます。どうしたらよいですか？	大学への届けは不要ですので、欠席した内容は授業担当の先生にご自身で確認をしてください。
教務関連	24	家族に不幸があり授業を休みます。忌引期間は、何日間でしょうか？手続きは必要ですか？	<p>会葬礼状、死亡診断書(コピー可)などの証明書類を用意して、葬儀等の終了後に教務課で「欠席扱い免除」の手続きをし、授業担当の先生に説明をしてください。</p> <p>(忌引き期間)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・1親等の血族(父母、子)又は配偶者 → 7日</li> <li>・2親等の直系血族(祖父母、兄弟姉妹)、1親等の姻族(配偶者の父母) → 3日</li> <li>上記以外の3親等以内の血族(伯・叔父母、甥・姪)、2親等以内の姻族 → 1日</li> </ul>
教務関連	25	定期試験を受けられなかったのですが、追試験を受けられますか？	<p>定期試験日に「試験規程」に定められた理由(病気・就職試験・忌引き・事故等)で試験を受験できなかった場合、決められた期間に教務課へ欠席の証明となるものを提出し、手続きを行うことで追試験の受験が可能です。</p> <p>必要な証明書などの詳細は「履修のてびき」を確認してください。追試験受付期間は時間割冊子に掲載されている行事予定で確認してください。</p> <p>忌引き: 会葬通知、死亡診断書(コピー可)等 電車遅延・事故: 遅延証明書、事故証明、罹災証明書等 就職活動: 受験票等 裁判員制度: 出頭証明書、名簿記載通知等 病気: 本人の名前が入った病院の領収書など、 病気であったことが証明できるもの。</p>

対象者	NO	質問	回答
教務関連	26	再試験とはなんですか？	<p>4年生に限り、当該学期の成績が「不合格(D)」だった場合に再度、試験を受けることができる制度です。 受験を希望する場合は、決められた期間に教務課で手続きを行ってください。</p> <p>なお、「欠席」(E)、「無資格」(F)の場合は対象となりません。 再試験受付期間は時間割冊子に掲載されている行事予定で確認してください。</p>
教務関連	27	成績で確認したいことがあるのですが、どうすればよいですか？	<p>「成績通知書」の記載内容について、当該学期に履修した科目の中で確認したい点がある場合は、教務課を通じて科目担当教員に再度成績確認をすることができます。</p>
教務関連	28	成績発表の日に大学に来られない場合はどうすれば良いですか？	<p>成績発表の日程は行事予定に記載されているので、あらかじめ予定は空けておくようにしてください。 体調不良や就職活動など、やむを得ない事情で来られない場合は、客観的に理由を証明できるものを持って後日教務課に来てください。 私事などで来ることができない場合は、3号館1階の証明書自動発行機から単位成績証明書(200円)を発行することで、成績の確認ができます。 ただし、いかなる理由であっても成績確認願や再試験の申請は、締め切り後は一切申請ができませんので、ご注意ください。</p>
教務関連	29	休学したいのですが、どのような手続きが必要ですか？	<p>休学を希望する場合は、教務課で「休学願」を受け取り、下記の期日までに教務課へ提出をしてください。</p> <p>期限を過ぎた場合、休学できなかつたり、授業料の納入が必要になったりしますので、余裕を持って手続きをしてください。 休学願は、学生本人の署名・捺印の他に、保証人及び担任教員の署名・捺印や休学にかかる学納金の納入が必要となります。</p> <p>(春学期に休学を希望する場合) 前年度の3月20日まで。</p> <p>(秋学期に休学する場合) 8月末日まで。</p>
教務関連	30	退学したいのですが、どのような手続きが必要ですか？	<p>退学を希望する場合は、教務課で「退学願」を受け取り、下記の期日までに教務課へ提出をしてください。</p> <p>期限を過ぎた場合、退学できなかつたり、授業料の納入が必要になったりしますので、余裕を持って手続きをしてください。 退学願は、学生本人の署名・捺印の他に、保証人及び担任教員の署名・捺印や退学するまでの学納金が納入されていることの確認が必要となります。</p> <p>(年度末(3/31)での退学を希望する場合) 4月の授業開始日まで。</p> <p>(学期末(9/30)での退学を希望する場合) 10月の第2金曜日まで。</p>